

基本計画策定にかかる情報化アンケート調査について

1 調査の目的

本アンケート調査は、高度情報化社会へ向け精華町が目指すまちづくりの中で、地理特性や産業特性、住民のライフスタイルに合った情報通信基盤(情報サービス等を含む)のあり方を検討していくために、住民が情報化についてどのように考えているかを把握することを目的に実施する。あわせて、精華町として今後の情報化取組みの方向づけを行う総合的な「精華町情報化基本計画(仮称)」を策定するための基礎資料とする。

2 調査方法

(1)調査対象

住民：16歳以上の住民基本台帳

企業：町内立地の企業・研究所、またはベンチャー企業

(2)調査対象者数

住民：男性750人、女性750人 計1,500人

企業：100社程度

(3)対象者抽出方法

無作為抽出

(4)調査手法

郵送配布、郵送回収による郵送調査法

(5)その他

住民へのアンケートは、回答のしやすさ、また統計的な分析を行うため、選択式を中心とする。

企業へのアンケートは、対象を絞り(100社程度)、具体的な提言や意見を収集するために記述式を中心とする。

3 回答数

住民：523人(男性236人、女性278人、無記入9人)

企業：81社